

医労連速報 '14春闘

2014年3月13日 No24 東京都台東区入谷1-9-5 日本医労連 tel 03-3875-5871

3・13 医労連約3万人が行動

東京・飛鳥

東京・飛鳥病院労組は、東京医労連連精神部会、町田地区労連などの支援を受けて抗議のストライキ集会を実施し36人が結集。日本医労連からは内田中執、山崎書記がかけつけました。

飛鳥病院では、2012年度から定期昇給が行なわれず、一時金も年間約0.8カ月分が削減されたままです。労組では、職員の怒りの声、切実な要求をはりだし、経営側に改善を迫ってきましたが、経営側は、定期昇給の回答もおこなわず、交渉日程も設定されていません。抗議集会では、参加者から「人手不足で仕事が大変。職員の励みになる賃金が必要」と声があがり、粘り強いたたかう決意をかためあいました。



全日赤さいたま

全日赤さいたまは、始業時1時間ストを実施。病院前の集会には、総勢40人が結集、全日赤から森田副委員長、日本医労連から鎌倉副委員長と新宮書記が参加。全日赤さいたまの大崎委員長はこれまでにない春闘であることを強調し、たたかう決意を述べました。宮本書記長は、「病院建て替え時の環境の整備と情報発信を求める。



有給取得は権利であること強調し、取得率の低下の原因である人員不足解消してくために看護部との交渉を強める」と発言しました。

大幅賃上げ・増税中止全国で立ち上がろう

回答及び行動の報告をお願いします。